

伊達忠一参議院議長メッセージ

御挨拶に先立ち、本年7月の九州北部豪雨を始め、相次ぐ自然災害により犠牲となられた方々の御冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆様方に心からお見舞いを申し上げます。被災地の復旧・復興に率先挺身取り組んでおられる関係各位に深く敬意と感謝の意を表します。

本日ここに、第61回町村議会議長全国大会が開催されるに当たり、参議院を代表して一言お祝いを申し上げます。

地域に暮らす人々の声を町村の施策に届ける役目を負う議会は、地方自治の礎を成しております。その議会において、日頃から重責を担っておられる皆様方に衷心より敬意を表します。

現在、町村は、少子高齢化や人口減少などの全国的な課題に直面しております。そうした中、それぞれの自治体が地方創生の名の下に、魅力あふれる地域作りに懸命に取り組んでおられる姿に大変心強い思いがいたしております。

私自身、地方議会議員の経験もございますことから、地方の実情を国政にも反映させるべく努力してまいりました。皆様方には、今後とも地域住民の御理解を得ながら、それぞれの特性に応じた諸施策の推進に御尽力いただき、我が国の将来展望が更に明るさを増しますようお力添えくださればと存じます。

結びに、本日の大会が、実り多いものとなることを御祈念申し上げますとともに、全国町村議会議長会の更なる発展と御列席の皆様方の一層の御健勝、御活躍を心よりお祈りいたしまして、私のお祝いの言葉といたします。

平成 29 年 11 月 22 日

参議院議長

伊 達 忠 一